

## ステークホルダーからの期待

当社グループは、6つのステークホルダーの存在を常に意識しています。そして今回、マテリアリティの特定プロセスのステップ2において、各ステークホルダーからの期待を把握するためのヒアリングを実施しました。そこで得られた声のなかから、特に重視したものを紹介します。

### お客さま

- 商業施設が集積する渋谷にあって、「東急プラザ渋谷」には独自の存在感を発揮してほしい
- 施設単体だけでなく、街全体を見据えた取り組みが必要
- 賃借人の生活スタイルが多様化するなか、これからの賃貸管理を提案してほしい
- 会員制シェアオフィス「ビジネスエアポート」が、会員同士の交流による価値創造の場となることを期待する
- 外国人にも使いやすい仕様など、時代のニーズを捉えた機能的なオフィスビルを期待したい

### ビジネスパートナー

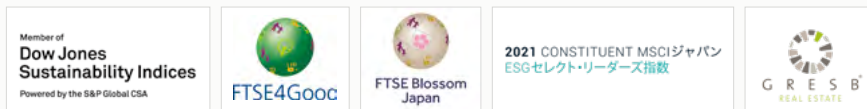
- 脱炭素社会の実現に向けて、建物からのCO<sub>2</sub>排出量を削減するために、一緒に取り組んでいきたい
- 技能労働者の確保など、業界全体の課題解決への貢献に期待している
- 自然災害の多い日本において、安全・安心なまちづくりは重要なテーマであり、協力して取り組んでいきたい



清水建設株式会社  
執行役員 環境経営推進室長 金子 美香さま(中央)  
SDGs・ESG推進部 主査 森口 智之さま(左)  
ICT・スマート事業部 主査 山崎 正裕さま(右)

### 株主・投資家

ESG投資家が重視するSRIインデックスに選定されています。  
(当社が選定されている主なインデックス)



### グループ従業員

- 世代を問わず、すべての人々が幸せを感じられるような街と暮らしを創造したい
- 循環型サステナブルシティを実現し、「人生100年時代」を見据えた住まい方、働き方、過ごし方を提案したい
- 地球環境のみならず、その街に暮らす人すべてにやさしいまちづくりを実現したい
- 世代・時代・事業を循環させるまちづくりを提案し、希望に満ちあふれた社会をつくり上げたい

### 地域社会

- コロナ禍で減少したものの、リアルな人の往来は今後も重要なので、そのために果たすべき街の役割を改めて問い直すべき
- 広域渋谷圏において、仕事やプライベートでの仲間づくりにつながる、多様な人々をつなぐ情報共有の実現に期待
- コロナ禍で働き方の多様化が進むなか、テレワークの場所が不足しつつある。在宅とオフィスに続く第3の場所として、「ビジネスエアポート」のような存在が必要



株式会社ブレイン  
代表取締役 前田 俊秀さま

□ P.24 地域社会クロストーク「北海道松前町」

### 未来社会

Z世代の若手社員をはじめ、未来の世代との対話を続けています。  
□ P.25 未来社会クロストーク「Z世代」

## 地域社会クロストーク「北海道松前町」

### 風という資産を活かし、ともに地域の未来を拓く

北海道の最南端、松前町に位置する「リエネ松前風力発電所」は、日本最大級の高さを誇る風車を擁するとともに、道内では初めて蓄電池を併設した風力発電所です。松前町を舞台に、地域活性化に取り組む石山英雄松前町長と現地で事業を担当する山中慎司が、風力発電とまちづくりについて語り合いました。

#### 災害に強いまちづくりに向けて

**山中** 当社が松前町に風力発電所の建設を決めたのは、ここに日本でも有数の強い風が吹いているからです。地元の小学校への出前授業でも、松前町には「風という資産」があることを力説しています。

**石山** 自然の恵みである風に地域の可能性を見つけることができました。松前町は、マグロや松前牛、1カ月かけて楽しめる桜の名所など、観光資源に魅力



東急不動産株式会社 戦略事業ユニット  
インフラ・インダストリー事業本部 グループリーダー  
**山中 慎司**

があるものの、人口減少が進み、産業の主力である漁業も苦戦しています。町の閉塞感を打ち破るためにも、今まで吹いていなかった「風」をぜひ、つかんでいきたいですね。

**山中** 当社は再生可能エネルギー事業を通じて地域活性化に貢献しています。「リエネ松前風力発電所」では既存の送配電網を活用した「地域マイクログリッド構想」で、災害に強いまちづくりに取り組みます。

**石山** 2018年に発生した胆振東部地震での経験から、自立した電力供給の確立は不可欠です。町としても東急不動産のノウハウと高い推進力は共同事業者として大変心強い。

**山中** ありがとうございます。将来は松前町の電力がすべて再エネ由来となる環境にやさしいまちづくりを進めていきます。

#### さらなる町の価値をつくる

**石山** 松前町では、松前沖で洋上風力発電の誘致も検討しています。



北海道松前町 町長  
**石山 英雄**さま

**山中** 実現すれば、地域産業の活性化や持続的な雇用も生み出せるなど、洋上風力の波及効果が期待されますね。

**石山** 再エネを取り込み、安心安全でクリーンな町になることは、町のイメージアップにつながり新たな強みとなる大きなチャンスです。東急不動産は地域活性化に本気で取り組む頼もしいパートナーです。これからもよろしくお願いします。

ロングバージョンはこちら、  
TFHD GROUP MAGAZINE



## 未来社会クロストーク「Z世代」

### 豊かな発想で、未来にフィットする価値をつくる

長期ビジョン策定に伴い追加したステークホルダー「未来社会」では、サステナブルな社会の実現と会社の成長を担う若手社員に、東急不動産の榎戸取締役が聞きました。

#### 若い世代が“環境への感度”を上げる

**佐藤** 全社方針の環境経営は、社会の流れを反映していると思います。昨年、新型コロナウイルス感染症の影響が出始めた頃、大型案件の投資募集を担当していましたが、先行きが不透明との理由で多くの企業が投資を控えました。しかし、ある会社が環境認証の取得を条件に投資を決定してくれたのです。投資判断における環境の重要性を強く認識しました。

**榎戸** 環境の大切さやお客さまの求めていることに気づく良い機会を得ましたね。

**知花** これからのマーケットの中心となる私たちの世代は環境の大切さを学んできたので、会社が環境経営を打ち出したのは合理的な選択だと思います。一方で、環境配慮の取り組みは消費者にとってメリットを感じづらい。分譲マンションにどう導入するか、

住み続けることで環境に貢献できるサービスなど、日々問題意識を持つようにしています。

**榎戸** 環境意識を高くして、自分の仕事に向き合っているのは頼もしい限りです。若い世代が積極的に取り組んでくれれば、会社の環境への感度がさらに上がっていきますね。

#### 選ばれ続ける会社をめざす

**榎戸** DXでは、社内業務の省力化も進めています。そこで人にしかできない仕事の時間を創出することが狙いです。

**知花** 物件現場の確認や、関係者とのコミュニケーションなどは、人がすべき大切な仕事ですね。

**佐藤** 一方で、デジタル技術にアクセスしづらい人々が取り残されないようなDXも進めていくべきだと思います。

**榎戸** その視点を忘れずに、事業ではソフトの部分も磨くことが必要ですね。同時に「東京ポートシティ竹芝」のようなスマートシティで生み出したDXの知見を、建物だけでなく、街に広げていくことも大切です。

**佐藤** 技術革新の進化とともに、きっと「住まい方・働き方・過ごし方」も変わっていくはず。新たな価値観を実現するまちづくりに携わっていきたいです。

**知花** 私も仕事や暮らしの場の選択肢が広がることに同感です。だからこそ、さまざまな経験を積んで、選ばれる街をつくれるようになりたいです。

**榎戸** お二人のような若手社員は、豊かな発想を持ち合わせています。その柔軟な心と頭で社会へのアンテナを高く張り続けてください。その努力が「選ばれ続けるサステナブルな会社」を実現し、5年後、10年後の世界にフィットする価値をステークホルダーに提供すると思います。



東急不動産株式会社  
取締役 執行役員  
榎戸 明子



東急不動産  
キャピタル・マネジメント株式会社  
佐藤 七海



東急不動産株式会社  
住宅事業ユニット 首都圏住宅事業本部  
知花 太樹

ロングバージョンはこちら▶  
TFHD GROUP MAGAZINE

